

はリンク

はWAMNETの事業者情報にリンク

**事業所名** グループホーム やまなみ

日付 平成19年10月22日  
特定非営利活動法人

**評価機関名** ライフサポート

評価調査員 在宅介護経験15年

評価調査員 ケアセンター介護支援専門員経験5年

[自主評価結果を見る](#)

[評価項目の内容を見る](#)

[事業者のコメントを見る\(改善状況のコメントがあります!\)](#)

## 1. 評価結果の概要

### 講評

全体を通して(特に良いと思われる点など)

頑固一徹、かくしゃくとした男らしさが漂うAさん、那岐山を眺めながら、ベランダで煙草を一服する。「わしの家はこのちょっと先、ずっと農業やとった。酒と煙草は軍隊で覚えた。これだけは止めれん、ここへ来て、ちょっとだけじゃが酒も每晚呑んどるよ。ワインみたいな甘いやつは好かん。焼酎か日本酒がええな。そりゃ、家には帰りたいよ。じゃがな、ここに居ると何か知らん一日がすぐに終わってしまうんじゃ。」このホームは入居者9人中男性が5人、これほど男性の多いグループホームも珍しい。「男性は皆、自分勝手にマイペース。てんでバラバラで、最初はどうなる事かと思いました。」と管理者は笑う。「あんたは、わしより誕生日が1日早いから、1日お兄さんじゃ」男同士の会話も弾む。新しく隣接されたユニットには、友達が入居し毎日遊びに来る。「Aさんは、わしの親友じゃ」女性の利用者達は、お気に入りの帽子を被ったり、ネックレスをしたりと皆何となくオシャレ。ホーム全体に活気がある。女性人と一緒に家事を手伝う男性もいれば、「炊事は男のやる事じゃない」と言う人もいる。しかしそういいながらAさんは、自分で運べぬ人のお盆を毎食後、黙って片付けてあげている。利用者同士の助け合いと、労わり合いが随所に見られる。管理者や職員の対応も自然でとてもよい。利用者や職員の垣根を感じない。特に丁寧な言葉遣いでなくても、年長者に対する敬愛の気持ちは、自ずと伝わるものらしい。利用者の拘りや好みも大切にしている。集団生活だからと必要以上に我慢しないでいい。ゆとりある職員配置にしているので、個別対応も行き届いており、職員は利用者との関わりを楽しんでいる。ホーム全体に孫と祖父母の暮らす家のような雰囲気が出ている。利用者の家族へのアンケートでも、家庭的な感じで職員も生き生きしているとの声が圧倒的に多かった。なるほどこう言う事かと、深く納得した。大きな母体法人が経営する事業所ではないが、実にフットワーク良く小回りがきく感じがする。「“山の駅”へコーヒー飲みに行きたい」隣のユニットから遊びに来た利用者が言う。「わしも行きたい」「よし行こう」2つのユニットの希望者が2台の車に分乗して出かける。すぐに意見がまとまり即、実行！これなら一日があつという間に終わりそうだ。「出かける時『行ってらっしゃい』帰ってくると『お帰りなさい』と利用者が出てくれるのが一番嬉しい」と話す管理者の言葉が印象に残った。

特に改善の余地があると思われる点

2ユニット目が8月よりオープンして、現在4人の利用者が入っているが、まだ寂しいので、元のユニットと一緒に行動が多い。2ユニットになっても、今までの雰囲気を利用者のペース第一のホームを実現して欲しい。このホームの職員なら全く心配ないと思っている。家族も安心して、訪問もしてくれ、時にはホームの助けになるような関係を期待している。

## 2. 評価結果 (詳細)

### I 運営理念

番号	項目	できている	要改善
1	理念の具体化、実現及び共有		
記述項目	グループホームとしてめざしているものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価について…特に該当事項はないが、ホームのケアサービスを見ると出来ていると判断している。</p> <p>2. 全体的に見て…工務店を経営している代表者は、自分の親族の介護をするうちに、地域福祉に対する強い思いを抱き、ホームを設立したいと考えた。しかし慣れぬ事業になかなか踏み出す事が出来なかった。その気持ちを聞くうちに、娘も強く影響を受け、介護職を目指すようになった。親と娘の思いが一つになってホームが出来た。</p> <p>理念は 家庭的な環境の中、個人の生活リズムを大切に、状態、能力をよく把握して介護計画作成する。互いを尊重しあい共同生活を送れるよう支援。残された力を活かしつつ、出来る事やしたい事を出来る範囲で提供する。地域の一人員として生活し、地域交流、地域ボランティア登録をお願いし、地域の人が気軽に出入りする場所にする。思いの全てが理念に込められている。</p>		

### II 生活空間づくり

番号	項目	できている	要改善
2	家庭的な共用空間作り		
3	入居者一人ひとりに合わせた居室の空間づくり		
4	建物の外回りや空間の活用		
5	場所間違い等の防止策		
記述項目	入居者が落ち着いて生活できるような場づくりとして取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価について…ホール内でプライバシーが保てる空間作りを検討中との事。ゆったり明るい居住空間だが、家族が来た時や、仲良い同士が気兼ねなく話せるスペースがあれば、とても良いと思う。是非実現して欲しい。</p> <p>2. 全体的に見て…リビングでテレビを見たり、出来る家事を手伝う人、外のベランダで一服する人、居室に帰って寛ぐ人、庭のベンチに並んで腰掛け、おしゃべりする人、皆それぞれ思い思いに過ごしている。かと思えば「体操しよう」と言い出す利用者がいて、音楽に合わせラジオ体操、ついでに皆で「お米さん、ありがとう」の歌を大合唱している。職員がリードするのではなく、その気になった利用者のやりたい事に、気の向いた人が一緒にしてる感じで、自然な流れで、自由気儘、実に居心地が良い。外回り空間もよく活用し、開放感があった。</p>		

### III ケアサービス

番号	項目	できている	要改善
6	介護計画への入居者・家族の意見の反映		
7	個別の記録		
8	確実な申し送り・情報伝達		
9	チームケアのための会議		
10	入居者一人ひとりの尊重		
11	職員の穏やかな態度と入居者が感情表現できる働きかけ		
12	入居者のペースの尊重		
13	入居者の自己決定や希望の表出への支援		
14	一人でできることへの配慮		
15	入居者一人ひとりに合わせた調理方法・盛り付けの工夫		
16	食事を楽しむことのできる支援		
17	排泄パターンに応じた個別の排泄支援		

### III ケアサービス(つづき)

番号	項目	できている	要改善
18	排泄時の不安や羞恥心等への配慮		
19	入居者一人ひとりの入浴可否の見極めと希望にあわせた入浴支援		
20	プライドを大切にした整容の支援		
21	安眠の支援		
22	金銭管理と買い物の支援		
23	認知症の人の受診に理解と配慮のある医療機関、入院受け入れ医療機関の確保		
24	身体機能の維持		
25	トラブルへの対応		
26	口腔内の清潔保持		
27	身体状態の変化や異常の早期発見・対応		
28	服薬の支援		
29	ホームに閉じこもらない生活の支援		
30	家族の訪問支援		
記述項目	一人ひとりの力と経験の尊重やプライバシー保護のため取り組んでいるものは何か		
記述回答	<p>1. 自主評価について…本人・家族に協力してもらって、利用者の生活歴をより多く把握し、日々のケアに活かしたいと考え、アセスメントツールも検討中だそう。その人が、これまでどんな人生を過ごしたかを知れば、その人の気持ちをより深く理解できる。その人に合った声かけやきかけづくりもできる。とても重要で有意義なことなので、家族にもよく説明して、共に利用者を支えていって欲しい。</p> <p>2. 全体的に見て…「化粧品なくなったから買いに行きたい」「家の野菜を見に帰りたい」「こんな日は、釣りに行ったら良さそうじゃ」このホームは個別対応がとても良く出来ている。利用者は職員と一緒にいきたい所へ出掛ける。釣った魚を自分でさばいて大満足の利用者は見ていて嬉しい。言えば出来ることはしてもらえることが分かっているから、利用者達は思った事は我慢せず言う。皆お出かけ大好き。表情はのびのび明るい。</p>		

### IV 運営体制

番号	項目	できている	要改善
31	責任者の協働と職員の意見の反映		
32	災害対策		
33	家族の意見や要望を引き出す働きかけ		
34	家族への日常の様子に関する情報提供		
35	運営推進会議を活かした取組		
36	地域との連携と交流促進		
37	ホーム機能の地域への還元		
記述項目	サービスの質の向上に向け、日頃から、また、問題発生を契機として、努力しているものは何か。		
記述回答	<p>1. 自主評価について…特に該当事項なく、家族や地域社会との交流も積極的に進んでおり、問題なしと判断している。</p> <p>2. 全体的に見て…地域に根付いたホームである事が、この事業所の特色である。利用者はほとんど地元出身なので、地域の店に買物に行けば、地元の人が声をかけてくれる。利用者の顔を見に親族だけでなく、地域の知り合いもホームに遊びに来る。新しく増設したユニットには、利用者の友人が入所して、毎日会ってお喋りしながら馴染みの場所へもたまには行きつつ、いつも職員が見守ってくれているから安全で、安心して暮らすのも悪くないなと思った。利用者は入所すると何故か次第に落ち着き、放尿が治まったり、車椅子で歩けなかった人が歩けるようになったりと、改善事例も多い。利用者同士でも車椅子を押してトイレ誘導する助け合いの姿を見ながら、地域で暮らす良さを再認識した。</p>		